

# いのちの言の葉2015

富山県教育委員会平成27年度いのちの教育総合支援事業

## 「育ちゆく体とわたし」（保健体育科）

富山市立新保小学校5年

平成27年9月9日実施

富山市立西田地方小学校(平成27年9月30日)、  
富山市立速星小学校(平成28年2月13日)でも、  
いのちの授業をされました。

### 【いのちの先生】

木村 なぎ先生

・助産師

### 【授業の概要】

- 1 身体の話：身体的変化 他
- 2 いのちの始まり：精子と卵子 他
- 3 心の変化：性同一性障害



(お母さんへ)

ママ、〇〇を産んでくれてありがとう。

今日学校で「いのちの授業」を受けて、私を産むためにママがとても頑張ったことを知りました。私が産まれてきたことが奇跡だと思うし、感謝したいと思いました。この体（自分）を大切にして、もっと成長した私を見てください。これからもお願いいたします。

(保護者より)

いつも、いつも周りの人たち（パパ、ママ、おじいちゃん、おばあちゃん）に可愛がられて育ったので、いまさら言わなくても知っているかもしれませんが、〇〇はみんなの大事な、大事な子供です。自分で気付いていると思いますが、みんなの良いところを（悪いところも）ちょっとずつもらっていますね。おじいちゃん、おばあちゃんの命をパパとママが受け継いで、パパとママから〇〇にバトンタッチ、ずっとつながっていることを忘れないでね！元気にすくすく育って、素敵な女性になってください。

(お母さんへ)

私はいのちの授業を受けて、うまれてこられて良かったと思いました。小さいときから大切に育ててくれたこの体をこれからも大切にしていきたいと思います。こうして元気にいられるのは、みんなのおかげです。本当に感謝しています。

(保護者より)

〇〇の命がママのお腹の中にできたとき、みんなが喜びました。〇〇が産まれてくるのをみんなが待ち望んでいました。〇〇が産まれたとき、みんなが幸せな気持ちになりました。あなたの命はみんなの「宝物」です。パパとママの子に産まれてくれてありがとう。パパ、ママより